

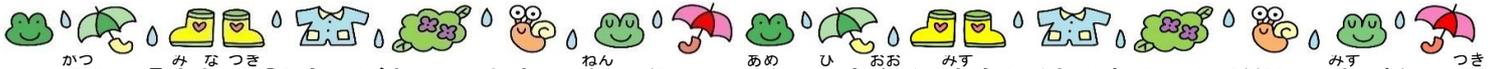


としょかんだより

6月号



June



6月は、『水無月』ともよばれています。1年のうちで、雨の日も多く、水もたくさんあるのにどうして水がない月なのでしょう。『水無月』の「な」は、今のことばの「の」の意味で、『水の月』という意味だったといわれています。

その梅雨が、早く明けるようにと願って図書委員さんが、『あじさいまつり』の準備を頑張っています。

みなさん、楽しみに待っていてくださいね。



あじさいまつり

6月22日(火)~25日(金)まで

「しおりコンクール」

しおりの紙をみなさんにくべります。お気に入りの絵をかいてしおりを作ってみましょう。できあがったら図書室のポストのに入れてくださいね。

しめきり 6月25日(金まで)

「ぶんるいビンゴ」

ビンゴカードをみなさんにくべります。図書室にくる時に毎日持ってきます。借りた本に当てはまるマスに図書委員さんがスタンプをおしてくれます。ビンゴがそろえば「**フラス**1さつ券」をプレゼントします。

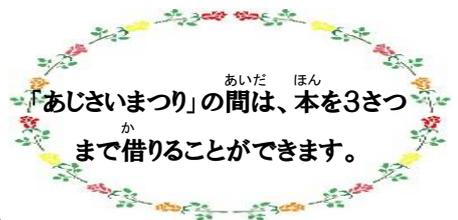
6月22日(火)~25日(金)まで

「つゆあけ合戦」

1<み VS 2<み

本をかいたら1組は赤色のシール、2組は青色のシールをそれぞれのあじさいの花にはっていきます。どちらのクラスがたくさん本をかいることができるでしょうか??

6月22日(火)~30日(水)まで



アメリカの絵本作家 エリックカールさんをしのんで・・・

『はらぺこあおむし』の絵本を知らない人はいないでしょう。「おなかぺっこぺこ」のあおむしの物語は70以上の国の言葉に翻訳されて世界中で読まれました。カールさんは、少年時代は、ナチス支配下のドイツで過ごしました。そんな中、絵の授業がとても楽しみだったそうです。今年の5月に91歳で亡くなりました。

「忘れないでほしいのは、楽しむこと、遊ぶ時間をつくること、そして自分であること!」かつてカールさんが日本の子どもたちに発したメッセージだそうです。図書室にもカールさんの本がたくさんあります。読んでみてくださいね。

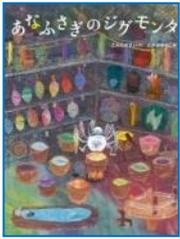


だい かい せいしやうねんどくしよかんそうぶん ぜんこく かいだいとしよ
第67回 青少年読書感想文 全国コンクール課題図書



1・2ねんせい

『あなふさぎのジグモンタ』



とみなが まい 作
 ひさかたチャイルド

3・4年生

『わたしたちのカメムシずかん』

やっかいものが宝ものになった話



鈴木 海花 文
 福音館書店

5・6年生

『エカシの森と子馬のポンコ』



加藤 多一 著
 ポプラ社

『そのときがくるくる』



すず きみえ 作
 文研出版

『ゆりの木荘の子どもたち』



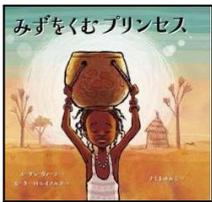
富安 陽子 作
 講談社

『サンドイッチクラブ』



長江 優子 作
 岩波書店

『みずをくむプリンセス』



スーザン・ヴァーテ 文
 さ・え・ら書房

『ぼくのあいぼうはカモ/ハシ』



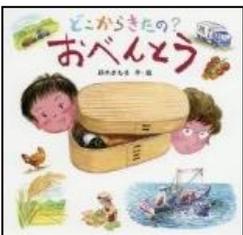
M. エングラー 作
 徳間書店

『おいで、アラスカ!』



アンナ・ウォルツ 作
 フレーベル館

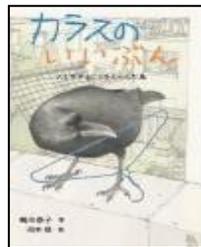
『どこからきたの?おべんとう』



鈴木まもる 作・絵
 金の星社

『カラスのいいぶん』

人と生きることをえらんだ鳥



嶋田 泰子 著
 童心社

『オランウータンに会いたい』



久世 濃子 著
 あかね書房

だい かい にしにっぽんどくしよかんそうが してい としよ
第65回 西日本読書感想画コンクール 指定図書

1・2ねんせい

『カメレオンのかきごおいや』 『こんにちは!わたしのえ』 『ぼくのきもちはね』
 『ぼくのすきなおじさん』 『みらいのえんぞく』 『わたしたちのえほん』

3・4年生

『鬼よぶわらべ歌』 『トランプ旅行社(トラベル)』 『にくのくに』
 『花のすきなおおかみ』 『ぼくのあいぼうはカモ/ハシ』 『みんな、星のかげらから』

5・6年生

『青いスタートライン』 『イナバーさん』 『イルカと少年の歌』
 『宿題ロボット、ひろったんですけど』 『トッラン』 『ぼくたちの緑の星』



本のかしだしは
 6月28日(月)からです。